

かけはし

第255号

9月 2025



■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
令和7年9月12日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail：info@yabu-shakyo.jp
◀「社協Instagram」QRコード ▶フォロー800人突破！ ▶ホームページ <https://www.yabu-shakyo.jp/>

※1 障がいや個人の特性ではなく、おもに社会によって作られたものとみなす考え方
※2 誰もが同じように社会生活を送れるようにするためのさまざまな取り組み

カベトレ 障がいについて考える



養父市内小・中・高等学校 福祉教育担当者連絡会

▲さまざまな場面での社会のカベについて考える参加者
▲講演をする西村施設長（右）

また、事例を交えながら「社会のカベはどこにでも存在し、その解決方法もひとつとは限らないため、一人ひとりに合わせた合理的配慮が必要になる」と強調しました。

参加者からは「児童・生徒や他者とのコミュニケーションのなかで、言葉をわかりやすく変換して伝える、個に応じた対応をするなど、相手への配慮が全て福祉につながるものがわかった」などの感想がありました。

7月28日、養父市内の小・中・高等学校16校の福祉教育担当教員や教育委員会、社協職員を対象に、福祉教育担当者連絡会を社会福祉法人さつき福祉会「琴弾の丘」で開催しました。

同施設長の西村真人氏による「カベトレ」障がいについて考える」と題した講演では、「障がいの社会モデル（※1）」「合理的配慮（※2）」の考え方の説明や、互いに助け合い、安心して暮らせる社会（共生社会）にするためには、社会にあるさまざまな「カベ」を取り除くことが大切であるという話がありました。



養父市善意銀行だより



令和7年7月16日〜令和7年8月15日（敬称略）
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

▼亡母供養	門野 荒木 成則 30,000円	NPO法人 ほまれ・やぶ 玉ねぎ
▼亡夫供養	川東 西村 良子 50,000円	建屋 岸本みづか 下着
大屋市場	田村み江子 30,000円	堺市 石井 健章 はがき
▼亡父供養	鉄屋米地 下村 始 30,000円	京都市 中村 茂喜 缶詰、レトルト食品ほか
関宮 中尾 悦子 5,000円	▼食品バンク事業	匿名 5人 じゃがいも、ジュース、 紙おむつ、肌着ほか
▼善意の寄附	匿名450回 5,000円 匿名 2,000円 匿名 3,000円	▼フードドライブ事業
▼物品の寄附	天子 本谷みゆき 切手、手芸作品	ファミリーマート八鹿高柳店 お茶、レトルトカレー、 即席みそ汁、缶詰ほか
下網場 長島 純子 ポテトチップス	浅間 清水 英夫 洗濯用洗剤	ファミリーマート八鹿店 ペットボトル飲料、レト ルトカレーほか
建屋	◆寄附金 15万5,000円	●ありがとうございました。

放課後プレーパークの案内



大屋・関宮地域の放課後
プレーパークなどの情報は
QRコードをチェック！



QRコードを読み込むと詳しい情報が表示されます

災害義援金のお知らせ

新たに受け付けを開始し
た災害義援金についてお知
らせします。義援金は養父
市社協各支部で受け付けて
います。

・トカラ列島近海を震源と
する地震災害義援金
(鹿児島県)

・令和7年台風第8号に伴
う災害義援金 (沖縄県)

・令和7年8月豪雨義援金
(熊本県)

★令和6年能登半島地震、
能登豪雨の災害義援金も引
き続き受け付けています。

養父市結婚相談所のご案内

ウエル えん とも こん
◆WEL♥縁♥友♥婚 毎月第2・第4日曜日に
開設する結婚相談（無料）

■時 間 13:30~16:00
■場 所 ウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」
(養父市上箇66)
※詳細はハートやぶ事務局(養父市社会福祉協議会
本部)まで ☎ 079-662-0160

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に
電話でお申し込みください。

■期 日 令和7年11月19日（水）
■場 所 関宮ふれあいの郷
■相談時間 1人30分程度
■申し込み先 養父市社協本部
☎ 079-662-0160

広報かけはしへの
「意見・ご感想は
こちらから」



★前回の答えは「三味線」でした
田村 美代さん
森山 益子さん
上田 則夫さん
以上3名の方が当選されました。
おめでとうございます。

当選者！
パズルはなつ
令和7年8月

かけはし8月第254号のお詫びと訂正 (パズルでふくしの不具合について)

かけはし8月第254号6ページ掲載のQR
コードについて、読み取りの際に正しいペー
ジへアクセスできない不具合がありました。
読者のみなさまにはご迷惑をおかけしまし
たことを、謹んでお詫び申し上げます。今後
はこのようなことがないよう、再発防止に努
めてまいります。



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

令和7年度

赤い羽根共同募金だより



運動期間 10月1日～12月31日

令和7年度 募金目標額

6,950,000円



▲但馬農業高等学校の生徒による街頭募金



▲養父市商工会での職域募金

みなさんのやさしいお気持ちが、地域の大きな力になります

10月1日から、全国で「赤い羽根共同募金運動」が始まります。赤い羽根共同募金は、「じぶんの町をよくするしくみ」です。みなさんからいただいた募金は、養父市の福祉活動に使われ、子どもから高齢の方まで安心して暮らせる町づくりにつながります。



養父市での募金のしかた



- ◆戸別募金：区長さんを通じて、各家庭にお願いしています(目安：1世帯500円)。
- ◆個人募金：戸別募金とは別に、個人で協力していただく募金です。
- ◆法人・職域募金：会社やお店、役所などで、働く人に呼びかけて行います。
- ◆学校募金：小・中・高等学校の子どもたちに呼びかけて行います。
- ◆街頭募金：お店の前などで、ボランティアや高校生などが声をかけたり、募金箱を設置したりして行います。
- ◆イベント募金：お祭りや行事などの会場で呼びかけます。
- ◆募金付き自動販売機：飲み物を買うと、売り上げの一部が募金になります(養父市子育て・移住サポートセンター前にあります)。

※赤い羽根共同募金への寄付は、個人・法人ともに税制上の優遇措置の対象となります



「赤い羽根共同募金」の詳細については下記のホームページをご参照ください

養父市共同募金委員会

養父市の共同募金の
使いみちがわかります



兵庫県共同募金会

赤い羽根共同募金の
詳しい内容がわかります



養父市での共同募金の使いみち

みなさまからの募金は養父市内のさまざまな地域活動に使われます（※令和7年度 配分事業）

市民全般の福祉のために



◀大谷地区福祉委員会（福祉防災マップの更新）

- ・福祉委員活動への助成
- ・ボランティアグループ活動への助成
- ・無料法律相談
- ・権利擁護支援セミナー
- ・地域つながるフォーラム
- ・広報活動（広報紙の発行、ホームページ等による情報発信）
- ・屋外での「つどい場」応援プロジェクトなど

高齢者・子どもたちの福祉のために



◀市内小学校での福祉学習

- ・給食サービス
- ・ふれあい郵便
- ・ひとり暮らし高齢者の友愛訪問
- ・認知症啓発映画上映会
- ・ひとり親世帯等ランドセル購入助成
- ・放課後プレーパーク
- ・福祉教育指定校への助成
- ・福祉教育担当者連絡会の開催など

福祉団体への活動助成のために

- ・老人クラブ連合会
- ・身体障害者福祉会
- ・手をつなぐ育成会
- ・子ども会育成連絡協議会
- ・婦人共励会
- ・民生委員児童委員協議会



災害対応・防災のために

- ・災害ボランティアの活動支援
- ・災害時用の備蓄物品など



団体からのありがとうメッセージ

養父市手をつなぐ育成会 （福祉団体活動助成金）



親子バス旅行を開催し、神戸どうぶつ王国に行きました。楽しい旅ができ、よき思い出となりました。

ありがとうございました。



やぶ日本語教室

（ボランティアグループ活動助成金）



外国出身者の学習用教材の購入や日本文化にふれるイベントなどに活用させてもらっています。

ありがとうございました。



養父市共同募金委員会 会長 大林 賢一（養父市長）

事務局

社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320
TEL：079-662-0160 FAX：079-662-0161 【発行日：2025年9月12日】